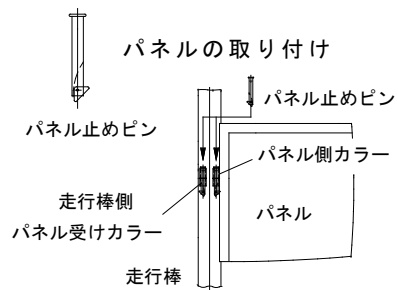
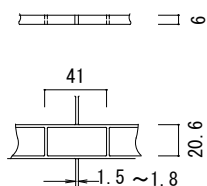


中央走行棒
内側



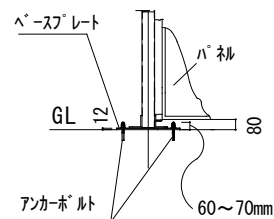
1. パネル側カラーを走行棒側パネル受けカラーの上に乘せる。
 2. パネル止めピンを上から落としこむ。
- 1パネル：左右6カ所

メッシュ部詳細

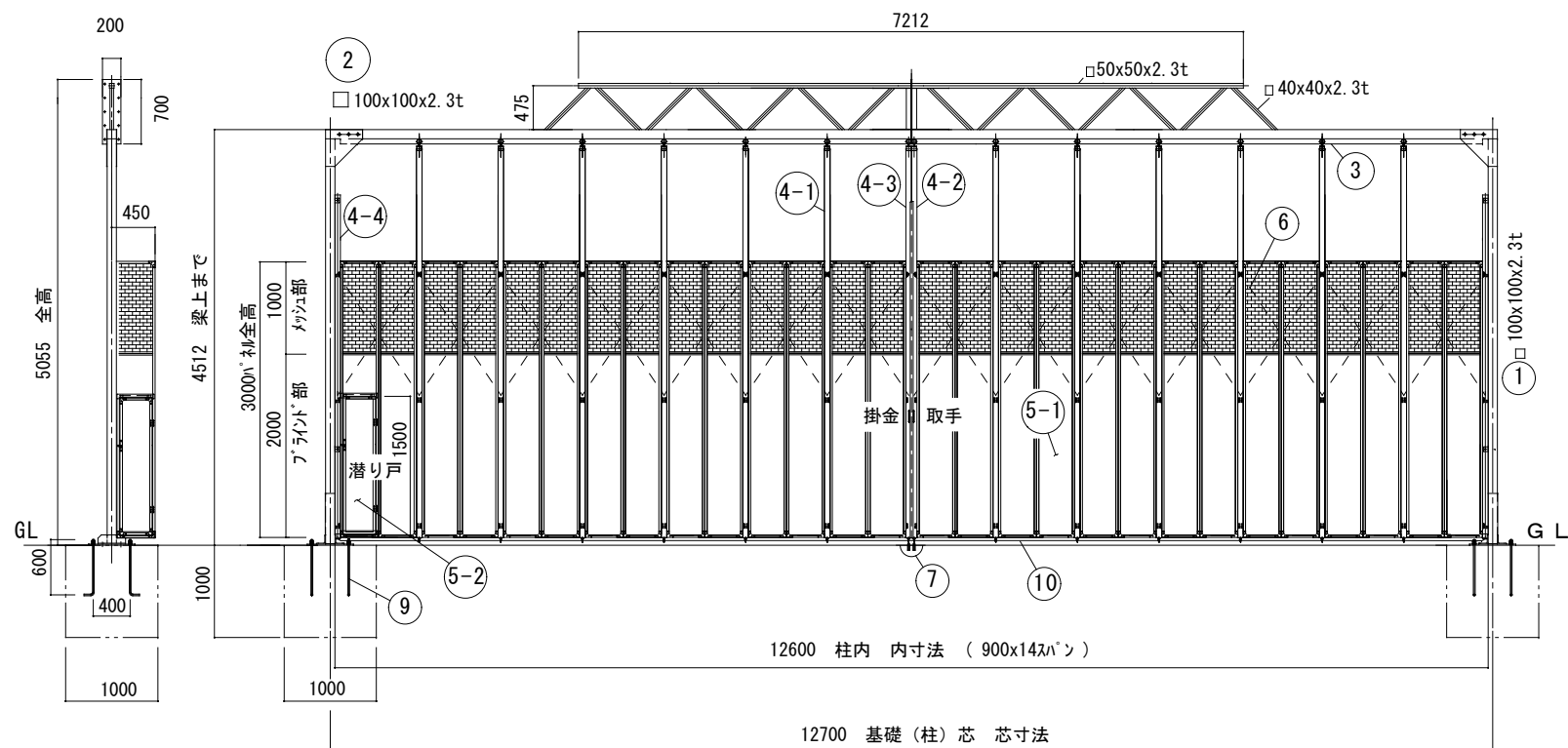
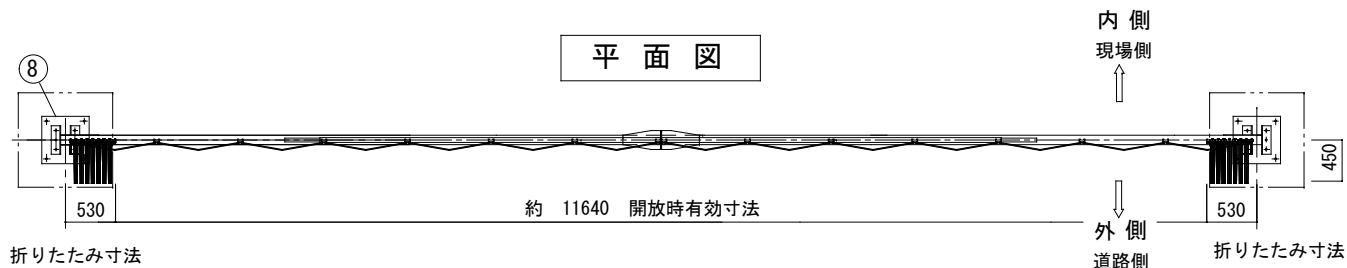
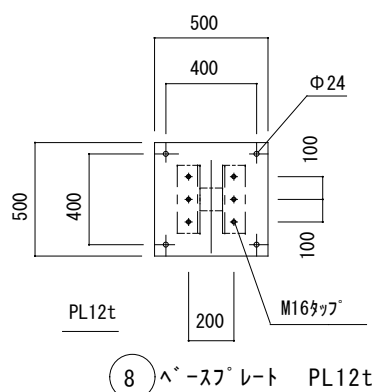


基礎及びアンカーボルト

敷設時の注意事項



1. アンカーボルトの出はGLより60～70mmとすること。
80mmでバネ下に干渉します。
2. 左右のバルに差異がある場合は高い方を基準とし、基礎間のゲート移動部はなるべく平滑なること。



側 面 図

正 面 図

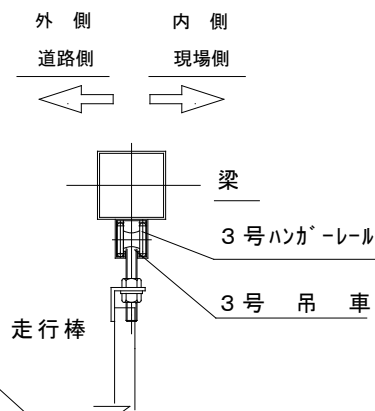
部 品 部 材 表

1	柱 □100x100x2.3t	5-1	パネル 中 間
2	梁 □100x100x2.3t	5-2	パネル 潜り戸付ハ 裨
3	ハンガ ⁺ ーレール 3 号	6	プレス
4-1	走行棒 中 間	7	落し錠
4-2	走行棒 中央右	8	ベースプレート
4-3	走行棒 中央左	9	アンカーボルト
4-4	走行棒 側	10	ワイヤー

ゲート設置、及び取扱注意事項

1. 建て完了後はなるべく周囲の強固なものへ繋ぎ、控えをとってください。
2. 強風、暴風、台風時にはパネル部を開放し、ワイヤー、単管等にて控えをとる等倒壊防止に必要な措置講じてください。
3. 基礎の大きさは参考寸法です。土質、及び周囲の状況を考慮して決定してください。

梁、走行棒、吊車 関連図



ハ°ネルケ°ー ト

ハ° 礼形状
エーヒ° -ワン ワイト°

AP1-126 型 主仕様表

間口	柱内内	12600 mm
	柱（基礎）芯芯	12700
	開放時有効寸法	約 11640
高さ	全高さ	5055
	梁上	4512
	ハンカ* - レール下	4355

A P 型 パ ネ ル 部 ネ ル	パネルフレーム		強力アルミ合金	
	パ ネ ル 部	材 質	ポリプロピレン	
		色 調	ホワイト	
		高 さ	3000	
		巾	1 スパン 900	
		厚 み	メッシュ部	格 子 型
		ブラインド部	中 空 型	6
	種 類 形 状	AP 1 型	上部 1M	メッシュパネル
			下部 2M	ブラインドパネル

基礎部	アンカーボルト	3/4x600L 4本 x 2 L型
	ヘースプレート	PL 500x500x12t 2

型式はハ^{*}ル形状、ワト^{*}（間口）で表示しています。

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	Q' TY 1SET	REMARKS
WEIGHT:	USER	殿 <		



ENGINEERING CO., LTD.

TOKYO JAPAN